

本住寺便り

～春風駘蕩号～

令和7年3月8日発行



住職法話 『感謝と信仰心と先祖供養』

運勢と体調はイコールといいます。不運であると感じるのは不調だからで、幸運と感じるのは好調だからと。皆さんは運が良い方ですか？ それとも悪い方ですか？

小林正観さんの教えを伝える高島亮さんと健幸エッセイストの鳴海周平さんの『「運」のミカタ 運と仲良くなれる17の習慣、教えます』（ワニ・プラス）という本に、「運に良し悪しはありません」と書かれているそうです。

【運とは、人の身の上に起きるめぐり合わせのこと】
「その運ばれ方が運」であり、【運ばれ方と敵対するのではなく、`味方、`になること】だと。運ばれ方に良し悪しもなく、運に良し悪しもない。起きる出来事自体に良し悪しはないけれど、`見方、`次第で良くも悪くも感じられるのです。

ですから、【事実と意味（とらえ方）は別】なのです。

例えば、運動会の日に晴天を喜び子供もいれば、同時にカンカン照りの太陽を恨む水不足の農家もいます。事実、天気は晴天であるということだけですが、とらえ方・見方次第で良くも悪くもある。当たり前だともうかもしれませんが、意外にこのとらえ方、運の見方がマイナスな人も多く、運を味方につけられていない人も多いようです。

同じ出来事に遭遇した時でも、「できる方法を考える人」と「できない理由を考える人」の極端に分けると、人間には二つのタイプがいることについて、`運を味方につける、`という意味では、「できる方法を考える人」の方が圧倒的に運を味方につけるタイプで、「できない理由を考える人」は運と敵対してしまう方でしょう。

また、開運アドバイザー崔 燎平先生は、素晴らしい結果に結びつかない方に、開運するうえで、一番ベースになる大切なことを伝えていますが、それは次の三つのうちどれでしょう。

感謝 信仰心 先祖供養 （どう思われますか）



実は、これらすべてだそうです。これからは時代の大きな転換点の時だからこそ、この三つを日本人に思い出してほしいといわれます。

崔先生の『運の本質』（永岡書店）という本の中には、先生がお師匠さんと向き合いながら築き上げた「強運」を引き寄せる方法が非常にわかりやすく記されています。

・自分の中に流れるもの（ご先祖様から連綿と受け継がれてきているもの）を信じる勇気をいただけること

・自分が「生かされている」ということにあらためて気づかされて何ともいえない安心感に包まれること

たまに「事故に遭ってもケガも一切なく、普通なら今こうして生きていなかったかもしれないし、子どもの頃から不思議だなあと思いながら生きてきた…。でも、それはご先祖様が守ってくれていたから」ということが記されていて、妙に納得してしまう自分がいたというような、大難を逃れた方がいらっしゃるかもしれません。

そういう方はきっと何かお役目があるのだと思います。今ここに生きていることは本当に奇跡の積み重ねです。色々なことに感謝しながら生きていきたいものですね。

ということで、今月は春のお彼岸の季節です。

ご先祖様に感謝して先祖供養し、信仰心を養っていきましょう。

❀❀❀ こちょっこ寺の行事案内 ❀❀❀

❀春のお彼岸❀ 令和7年3月22日（土） 午前11時より

お彼岸とは、春分・秋分の日をはさんで前後三日の七日間、日常生活の中で自らを振り返り、今を生きていることの意味を考え、神仏に感謝し、ご先祖様をご供養する大切な期間です。

全ての檀家さんのご先祖供養の法要を行います。個別に卒塔婆供養を希望される方は、別紙の申込書からお申し込みください。

❀小さな法話会❀ 令和7年3月31日（月） 午後2時より

「信仰は楽しく！」がモットーの妙紀が話すちいさな法話会に来てみませんか？

美生氣功を取り入れた呼吸法三調（調身・調息・調心）を整え、おやつを食べるまったりなひと時。来てくれた人が笑顔になれる、そんなお寺を目指しています。

❀花まつり❀ 令和7年5月5日（月・祝） 午前10時30分より

4月8日はお釈迦様の誕生日、本住寺では旧暦に近い日（今年はその日）に法要を行います。庭先や野に咲く花をお供えし、誕生仏に甘茶を灌いで、お釈迦様の誕生を寿ぎましょう。当日、法要の後に『総代世話人会』も予定しておりますので、よろしく願いいたします。



＊信行唱題会＊

毎月第3金曜日 午後2時より

（参加費：500円お茶菓子付）

太鼓のリズムでお題目♪

唱えた後は、気分スッキリ！

呼吸法で心身の調和をはかり

心も身体も健康になりましょう。

＊観音経写経会＊

毎月第3土曜日 午前9時～午後5時(随時)

（参加費無料・ただしお手本代が千円かかります）

ただ静かに観音経を書き写す。

仏さまと向き合い、自分自身と向き合う。

日頃のストレスで疲れた心をリフレッシュ。

心豊かなひとときをどうぞ。

＊その他イベントなど＊

その他、講師の先生をお招きして様々なレッスンも開催しております。日時や詳細につきましてはお寺までお問い合わせください。（妙紀：080-5233-1270）

『氣功教室＆歌声喫茶』…誰でも簡単に出来る氣功体操とウクレレにあわせて歌う懐かしい歌のひと時。

『精麻のワークショップ』…精麻を縫ったり結んだり包んだり、ゆるゆると自分の宇宙と対話の時間。

『美生氣功ヒーリング』…誰もが本来持っている自然治癒力と美しさを取り戻していく癒しの時間です。

御祈祷のご案内

本住寺では各種ご祈祷（お祓いやご祈念）が出来ます。ご祈祷は予約制で承っており、内容に合わせて御札やお守りをお渡しさせていただいております。お寺でのご祈祷の他、ご自宅等にお伺いしてご祈祷することも出来ますので、お気軽にご相談ください。

- ㊦ ご 祈 願 （家内安全・身体健全・當病平癒・合格祈願等の各種お願い事など）
- ㊦ 厄 除 け （厄年に当たる方や、八方塞がり等の運氣向上など）
- ㊦ 車体祈祷 （交通安全のご祈念とお車のお祓いをします）
- ・・・その他、地鎮祭や家祈祷なども出来ますので、ご相談ください。

令和7年 年回忌表



一周忌---令和6年
三回忌---令和5年
七回忌---令和元年
十三回忌---平成25年
十七回忌---平成21年
二三回忌---平成15年

二七回忌---平成11年
三三回忌---平成5年
三七回忌---平成元年
四三回忌---昭和58年
四七回忌---昭和54年
五〇回忌---昭和51年

令和7年度 年間行事予定表

4月	3日	開山大覚大僧正御命日	本年は第662回忌です
	11日	春の妙見さま（旧3月14日）	遠田講中の皆さまと妙見堂でお経
5月	5日	花まつり（午前10時半～） ※総代世話人会（昼食付）	お花と甘茶を誕生仏に捧げます 法要の後『総代世話人会』を執り行います
	11日	境内清掃（5班 遠田）	よろしくお願いいたします
7月	13日	境内清掃（1班 関屋）	よろしくお願いいたします
8月	9日～15日	お盆のお経回り	皆さまのお家へお経に参ります
9月	14日	境内清掃（2班 金谷・谷本）	よろしくお願いいたします
	21日	秋のお彼岸（午前11時～）	ご先祖様のご供養をいたします （卒塔婆供養は別途受付）
10月	5日	秋の妙見さま	遠田講中の皆さまと妙見堂でお経
12月	1日	御会式（旧10月12日夕） （第744回）	日蓮聖人のご命日にあたり本堂にて法要を執り行います（お接待有）
	14日	お焚き上げ	古いお札や塔婆などを抜魂しお焚き上げいたします
	20日	観音経写経納経会	書きためたお写経をお清めして御宝前へ納めます
令和8 1月	5日～7日	新年初祈祷	随時祈祷を受け付けます
2月	3日	節分豆まき	最上稲荷の福豆は…
3月	未定	春のお彼岸（午前11時～）	ご先祖様のご供養をいたします （卒塔婆供養は別途受付）



妙見山 本住寺
Honjuzi

倉敷市真備町服部1587

☎086(698)9770

<http://www.honjuzi.com/>

＊仏事に関すること等でお悩みやお困りごと等がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

＊法事のご予約はお早目をお願いいたします。
お寺の都合によりご希望される日時でもお受けできない場合がございますので、ご了承ください。